

## 平成 30 年度 アセンブリⅡ プロジェクト申請書

プロジェクト	「子どものためのいのちの教育」を考えるプロジェクト (ハートティーチャー・プロジェクト)
主な活動場所	<input checked="" type="checkbox"/> 学内 <input type="checkbox"/> 病院内 <input checked="" type="checkbox"/> 学外
担当教員	[所属・氏名] 医療科学部 看護学科 朝居朋子
内 容	[プロジェクトの概要] 現代社会では、身近な人の看取りをする経験に乏しく、人が亡くなるとはどういうことかを日々の生活の中で学ぶことは難しい。また、児童虐待、テロ攻撃、若者の自殺など、いのちを脅かすようなニュースが日々報道されている。子どもたちの社会性や道徳観念の低下が問題となる中、自尊感情や自己肯定感、他者への思いやりの心を育むためにどうしたらよいか、いのちを扱う医療者として関わることができないかを探る。子どもたちが、いのちのかけがえのなさや生と死について自ら考え、いのちを大切にすることを実感できるような教育内容や教材を、医療人を目指す学生の視点から考える。また、「医療×教育×地域」という異なる 3 つの領域が融合する活動を目指す。
	[具体的な活動内容] 小学生(3年生・5年生)を対象にして、子どものためのいのちの教育に関する授業案の作成や教材の開発について検討する。小学校で実際に授業を実施する。教職志望の他学学生(南山大学、金城学院大学)との交流を図り、他職種連携の機会を得る。
	[活動に参加することで得られるスキル(社会人基礎力)] ① 前に踏み出す力(主体性、働きかけ力、実行力) ② 考え抜く力(課題発見力、計画力、創造力) ③ チームで働く力(発信力、傾聴力、柔軟性など) ④ プレゼンテーションスキル ⑤ 医療人として社会や領域外の人たちと積極的に関わり合う力
	[受け入れチーム数] ※ 5～8名/1チーム  _____ 1 _____ チーム 【プロジェクト全体で _____ 8 _____ 名】
	[活動を予定している時間帯や日付など] 小学校での授業日 2018/10/10 (火・開学記念日) 授業の準備は、原則アセンブリⅡの時間割に従う。
[その他]	